

上野学園大学 国際音楽学会東京大会 2017 「音楽学—理論と実践, 東と西」協カプロジェクト 西

上野学園大学はこの半世紀にわたり、「東」の音楽史研究を日本音楽史研究所において、「西」の音楽史研究を楽器研究室を中心に続けてまいりました。以下の企画において、これらの研究機関が行っている「東と西」の研究〔理論〕およびそれらに関わる演奏〔実践〕を披露いたします。

タンゲンテンフリーゲル —ピアノ史に関する新しい視点

上野学園 古楽器コレクション 第10回 Museum Concert (楽器研究室 共催)

日時: 2017年3月21日(火)

開演: 19時30分

- ①レクチャー: 船山信子 (上野学園大学長)
- ②レクチャーと演奏: 渡邊順生 (上野学園大学客員教授)

曲目: C.Ph.E. バッハ、ハイドン、モーツァルト 他

場所: 上野学園 石橋メモリアルホール

入場料: 一般 2500円 / 学生 1000円 (全席自由)

※国際音楽学会参加者は無料。当日、受付にて参加証をご提示ください。



渡邊順生 (チェンバロ、フォルテピアノ、指揮)

一橋大学、アムステルダム音楽院卒業。
著書に『チェンバロ・フォルテピアノ』(東京書籍)など。
現在、上野学園大学客員教授。



日本に現存する唯一のタンゲンテンフリーゲル (ミュンツェンベルガー製作、19世紀初頭、ウィーン) を、この度ヨーロッパ調査に基づきオリジナルに近い形に修復。その稀有な美しい響きをお楽しみください。

◎お問い合わせ・チケットのご購入希望の方
・上野学園大学事務部 演奏課
Tel: 03-3842-1020

◎チケットのご購入以外のお問い合わせ(下記時間帯のみ)
・上野学園大学楽器研究室
火曜日 10:30 ~ 12:30 / 金曜日 10:30 ~ 15:30
E-mail: gakkiken@uenogakuen.ac.jp
Tel: 03-3842-1021 (内線 1208)

主催: 上野学園大学 科学研究費助成事業研究担当グループ
上野学園大学 楽器研究室

後援: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム
日本チェンバロ協会